

## § 40 $a\vec{AP}+b\vec{BP}+c\vec{CP}=\vec{0}$ 型

1. 平面上に $\triangle ABC$ と点 $P$ があり、 $2\vec{AP}+3\vec{BP}+4\vec{CP}=\vec{0}$ が成り立っている。

- (1) 直線 $AP$ と直線 $BC$ の交点を $Q$ とする。 $Q$ は $BC$ を $4:3$ に内分する点であることを示せ。
- (2)  $\triangle ABC$ の面積と $\triangle PBC$ の面積の比を求めよ。

(岡山理科大)

2. 三角形 $ABC$ の内部の点 $P$ について、 $\vec{AP}+2\vec{BP}+3\vec{CP}=\vec{0}$ が成り立っているとす。

このとき、 $\vec{AP}$ を $\vec{AB}, \vec{AC}$ を用いて表すと、 $\vec{AP}=[ア]$ と表される。また、直線 $CP$ と直線 $AB$ との交点を $Q$ として、 $\vec{AQ}=k\vec{AB}$ とすると、 $k=[イ]$ である。

(慶応大)

3. 三角形 $ABC$ の内部に点 $P$ があり、 $4\vec{PA}+5\vec{PB}+3\vec{PC}=\vec{0}$ を満たしている。

- (1)  $\vec{AP}$ を $\vec{AB}, \vec{AC}$ を用いて表すと、 $\vec{AP}=[ア]\vec{AB}+[イ]\vec{AC}$ である。
- (2) 面積比 $\triangle PAB : \triangle PBC : \triangle PCA$ を求めよ。

(神戸薬大)

4. 三角形 $ABC$ の内部に点 $P$ を $7\vec{PA}+5\vec{PB}+3\vec{PC}=\vec{0}$ を満たすようにとり、直線 $AP$ と辺 $BC$ の交点を $D$ とする。このとき、 $\vec{AP}=[ア]\vec{AB}+[イ]\vec{AC}=[ウ]\vec{AD}$ と表されるので、 $P$ は $AD$ を $[エ]:[オ]$ に内分し、 $D$ は $BC$ を $[カ]:[キ]$ に内分する。したがって、 $\triangle ABP$ の面積は $\triangle ABC$ の面積の $[ク]$ 倍である。

(摂南大)

5.  $\triangle ABC$  の内部に点  $P$  を、 $2\overrightarrow{PA} + \overrightarrow{PB} + 2\overrightarrow{PC} = \vec{0}$  を満たすようにとる。直線  $AP$  と辺  $BC$  との交点を  $D$  とし、 $\triangle PAB$ ,  $\triangle PBC$ ,  $\triangle PCA$  の重心をそれぞれ  $E, F, G$  とする。

- (1)  $\overrightarrow{PD}$  を  $\overrightarrow{PB}$  および  $\overrightarrow{PC}$  を用いて表せ。
- (2)  $\overrightarrow{EF} = k\overrightarrow{AC}$  ( $k$  は実数) であることを示せ。
- (3)  $\triangle EFG$  と  $\triangle PDC$  の面積の比を求めよ。

(秋田大)

6.  $\triangle ABC$  と点  $P$  が  $4\overrightarrow{AP} - 6\overrightarrow{BP} + \overrightarrow{CP} = \vec{0}$  を満たしているとき、次の問いに答えよ。

- (1) 直線  $AB$  と直線  $PC$  の交点を  $Q$  とするとき、 $\overrightarrow{AQ}$  を  $\overrightarrow{AB}$  を用いて表せ。
- (2) 三角形の面積比  $\triangle PBC : \triangle PCA ; \triangle PAB$  を求めよ。
- (3) 直線  $AB$  と直線  $PC$  が直交し、かつ直線  $AC$  と直線  $PB$  が直交するとき、 $\cos \angle BAC$  を求めよ。

(大阪教育大)

7.  $\triangle ABC$  の内部に点  $P$  があって、 $l\overrightarrow{PA} + m\overrightarrow{PB} + n\overrightarrow{PC} = \vec{0}$  ( $l, m, n$  は正の数) が成り立っている。

- (1) 直線  $AP$  が直線  $BC$  と交わる点を  $Q$  とするとき、 $\overrightarrow{AQ}$  を  $\overrightarrow{AB}, \overrightarrow{AC}$  で表せ。
- (2)  $\triangle ABQ$  の面積を  $\triangle ABC$  の面積  $S$  を用いて表せ。
- (3)  $\triangle PAB$ ,  $\triangle PBC$ ,  $\triangle PCA$  の面積比が  $3 : 2 : 5$  になるように  $l, m, n$  の比を求めよ。

(小樽商科大)

8. 平面上の点  $O$  を中心とする半径  $2$  の円周上に  $3$  点  $A, B, C$  があり、 $2\overrightarrow{OA} + 3\overrightarrow{OB} - 4\overrightarrow{OC} = \vec{0}$  を満たす。

- (1) 内積  $\overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB}$  を求めよ。
- (2) 線分  $AB$  の長さを求めよ。
- (3) 線分  $AB$  と線分  $OC$  の交点を  $D$  とするとき、 $\overrightarrow{OD}$  を  $\overrightarrow{OA}, \overrightarrow{OB}$  で表せ。
- (4) 四角形  $OBCA$  の面積を求めよ。

(鳥取大)

9.  $k$  は定数で、点  $P$  は  $\triangle ABC$  と同じ平面上にあって  $3\overrightarrow{PA} + 4\overrightarrow{PB} + 5\overrightarrow{PC} = k\overrightarrow{BC}$  を満たしている。

(1) 点  $P$  が辺  $AB$  上にあるとき、 $k$  の値を求めよ。

(2) 点  $P$  が  $\triangle ABC$  の内部にあるような  $k$  の値の範囲を求めよ。

(神戸薬大)

10. 平面上に三角形  $ABC$  と点  $P$  があり、ベクトル  $\overrightarrow{AP}, \overrightarrow{BP}, \overrightarrow{CP}$  は  $r\overrightarrow{PA} + s\overrightarrow{PB} + t\overrightarrow{PC} = \vec{0}$  を満たしているとする。ただし、 $r, s, t$  は正の定数である。

(1) ベクトル  $\overrightarrow{AP}$  を  $\overrightarrow{AB}, \overrightarrow{AC}$  で表すことにより、点  $P$  は  $\triangle ABC$  の内部にあることを示せ。

(2)  $\triangle PAB : \triangle PBC : \triangle PCA$  の面積の比を  $r, s, t$  を用いて表せ。

(大阪府立大)

11. 座標平面上の 4 点  $A(1, 2), B(-2, -1), C(3, 1), P(x, y)$  が  $\overrightarrow{AP} + 2\overrightarrow{BP} + 3\overrightarrow{CP} = \vec{0}$  を満たすとき、 $x = [ \text{ア} ], y = [ \text{イ} ]$  である。また、 $\cos \angle APB = [ \text{ウ} ]$  である。直線  $AP$  と線分  $BC$  の交点を  $Q$  とすると、点  $Q$  は線分  $BC$  を  $1 : [ \text{エ} ]$  の比に内分する。また、点  $P$  は線分  $AQ$  を  $1 : [ \text{オ} ]$  の比に内分する。

(関西学院大)

12. 平面上の 3 点  $A, B, C$  が点  $O$  を中心とする半径 1 の円周上にあり、

$3\overrightarrow{OA} + 7\overrightarrow{OB} + 5\overrightarrow{OC} = \vec{0}$  を満たしている。このとき、線分  $AB$  の長さを求めよ。

(早稲田大)

13. 点  $O$  を中心とする半径 1 の円に  $\triangle ABC$  が内接している。 $5\overrightarrow{OA} + 8\overrightarrow{OB} + 7\overrightarrow{OC} = \vec{0}$  で

あるとき、内積  $\overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB}$  の値は  $[ \text{ア} ]$  となり、 $\overrightarrow{OA}$  と  $\overrightarrow{OB}$  のなす角は  $[ \text{イ} ]$  である。また  $BC = [ \text{ウ} ], CA = [ \text{エ} ]$  となるから、 $\triangle ABC$  の面積は  $[ \text{オ} ]$  である。

(立命館大)

14.  $\triangle ABC$  の外心  $O$  から直線  $BC, CA, AB$  に下した垂線の足をそれぞれ  $P, Q, R$  とするとき、 $\overrightarrow{OP} + 2\overrightarrow{OQ} + 3\overrightarrow{OR} = \vec{0}$  が成立しているとする。

(1)  $\overrightarrow{OA}, \overrightarrow{OB}, \overrightarrow{OC}$  の関係式を求めよ。

(2)  $\angle A$  の大きさを求めよ。

(京都大)

15. 平面上に 3 点  $A, B, C$  と原点  $O$  がある。 $\sqrt{2}\overrightarrow{OA} + \overrightarrow{OB} + \overrightarrow{OC} = \vec{0}, |\overrightarrow{OA}| = |\overrightarrow{OB}| = |\overrightarrow{OC}| = 1$  が成り立っているとき、 $\angle BOC = [ \text{ア} ]$  であり、 $\overrightarrow{AB} = [ \text{イ} ] \overrightarrow{OB} + [ \text{ウ} ] \overrightarrow{OC}$  となる。

これより、 $\overrightarrow{BC} = [ \text{エ} ]$  となり、 $\triangle ABC$  の面積は  $[ \text{オ} ]$  である。

(関西大)

解答

1. (1) 略 (2)  $\triangle ABC : \triangle PBC = 9 : 2$

2. ア  $\frac{2\overrightarrow{AB} + 3\overrightarrow{AC}}{6}$  イ  $\frac{2}{3}$

3. (1) ア  $\frac{5}{12}$  イ  $\frac{1}{4}$  (2)  $\triangle PAB : \triangle PBC : \triangle PCA = 3 : 4 : 5$

4. ア  $\frac{1}{3}$  イ  $\frac{1}{5}$  ウ  $\frac{8}{15}$  エ 8 オ 7 カ 3 キ 5 ク  $\frac{1}{5}$

5. (1)  $\overrightarrow{PD} = \frac{\overrightarrow{PB} + 2\overrightarrow{BC}}{3}$  (2)  $k = \frac{1}{3}$  (3)  $\triangle EFG : \triangle PDC = 5 : 6$

6. (1)  $\overrightarrow{AQ} = 3\overrightarrow{AB}$  (2)  $\triangle PBC : \triangle PCA ; \triangle PAB = 4 : 6 : 1$  (3)  $\cos \angle BAC = \frac{\sqrt{15}}{5}$

7. (1)  $\overrightarrow{AQ} = \frac{m\overrightarrow{AB} + n\overrightarrow{AC}}{m+n}$  (2)  $\triangle ABQ = \frac{n}{m+n}S$  (3)  $2 : 5 : 3$

8. (1) 1 (2)  $\sqrt{6}$  (3)  $\overrightarrow{OD} = \frac{2\overrightarrow{OA} + 3\overrightarrow{OB}}{5}$  (4)  $\frac{5\sqrt{15}}{8}$

9. (1)  $k = 5$  (2)  $-4 < k < 5$

10. (1) 略 (2)  $\triangle PAB : \triangle PBC : \triangle PCA = t : r : s$

11. ア 1 イ  $\frac{1}{2}$  ウ  $-\frac{\sqrt{5}}{5}$  エ  $\frac{2}{3}$  オ  $\frac{1}{5}$

12.  $\frac{5\sqrt{7}}{7}$

13. ア  $-\frac{1}{2}$  イ  $\frac{2}{3}\pi$  ウ  $\frac{5\sqrt{7}}{7}$  エ  $\frac{4\sqrt{7}}{7}$  オ  $\frac{5\sqrt{3}}{7}$

14. (1)  $5\overrightarrow{OA} + 4\overrightarrow{OB} + 3\overrightarrow{OC} = \vec{0}$  (2)  $\angle A = 45^\circ$

15. ア  $90^\circ$  イ  $\frac{2+\sqrt{2}}{2}$  ウ  $\frac{\sqrt{2}}{2}$  エ  $\sqrt{2}$  オ  $\frac{1+\sqrt{2}}{2}$